

# 品川区のコミュニティバス 大井ルート案に向けて前進！

西大井駅から大森駅

# こしば新聞

令和3年2月16日(火) 32号



## 本格運行に向けて

### 料金設定は？

**【お問い合わせ先】**  
**発行元**  
**自由民主党東京都品川区  
第三十四支部**  
**〒140-0014  
品川区大井5-6-2-101  
📞 090-6106-2272  
Fax 03-6303-7037**  
**※ご希望の方には新聞をお届け致しますので、ご連絡願います。**



新聞のバックナンバーはHPに掲載しています。

コミュニティバスの運行に向けた審議が地域公会議で行われ、3つの候補案が決定されました。うち大井ルートが次にステップに進みました。詳細は裏面をご覧ください。昨年の3月に3つの候補案（大井、大崎、荏原）が提案されました。しかし、そのうち、大井の候補案は必ずしも歓迎の声が大きいものとはいえず、むしろ「バスが通らない地域よりも普段からバスが通っている地域を大井ルートにするならむしろないほうがいい」との意見もいたしました。私もこの案を見て、唚然としました。しかしながらこのことを昨日のようになります。しかし、その後、**澤田ひろかず**自民党品川総支部青年部長と共に地域の声がなるべく反映されるようなるべく反映されるようなルートを考え、区議会の意見として品川区にお願いをしてきました。今回の経緯がありました。

開催され3つの候補案のうち大井ルートが次にステップに進みました。詳細は裏面をご覧ください。昨年の3月に3つの候補案（大井、大崎、荏原）が提案されました。しかし、そのうち、大井の候補案は必ずしも歓迎の声が大きいものとはいえず、むしろ「バスが通らない地域よりも普段からバスが通っている地域を大井ルートにするならむしろないほうがいい」との意見もいたしました。私もこの案を見て、唚然としました。しかし、その後、**澤田ひろかず**自民党品川総支部青年部長と共に地域の声がなるべく反映されるようなるべく反映されるようなルートを考え、区議会の意見として品川区にお願いをしてきました。今回の経緯がありました。

開催され3つの候補案のうち大井ルートが次にステップに進みました。詳細は裏面をご覧ください。昨年の3月に3つの候補案（大井、大崎、荏原）が提案されました。しかし、そのうち、大井の候補案は必ずしも歓迎の声が大きいものとはいえず、むしろ「バスが通らない地域よりも普段からバスが通っている地域を大井ルートにするならむしろないほうがいい」との意見もいたしました。私もこの案を見て、唚然としました。しかし、その後、**澤田ひろかず**自民党品川総支部青年部長と共に地域の声がなるべく反映されるようなるべく反映されるようなルートを考え、区議会の意見として品川区にお願いをしてきました。今回の経緯がありました。

開催され3つの候補案のうち大井ルートが次にステップに進みました。詳細は裏面をご覧ください。昨年の3月に3つの候補案（大井、大崎、荏原）が提案されました。しかし、そのうち、大井の候補案は必ずしも歓迎の声が大きいものとはいえず、むしろ「バスが通らない地域よりも普段からバスが通っている地域を大井ルートにするならむしろないほうがいい」との意見もいたしました。私もこの案を見て、唚然としました。しかし、その後、**澤田ひろかず**自民党品川総支部青年部長と共に地域の声がなるべく反映されるようなるべく反映されるようなルートを考え、区議会の意見として品川区にお願いをしてきました。今回の経緯がありました。

開催され3つの候補案のうち大井ルートが次にステップに進みました。詳細は裏面をご覧ください。昨年の3月に3つの候補案（大井、大崎、荏原）が提案されました。しかし、そのうち、大井の候補案は必ずしも歓迎の声が大きいものとはいえず、むしろ「バスが通らない地域よりも普段からバスが通っている地域を大井ルートにするならむしろないほうがいい」との意見もいたしました。私もこの案を見て、唚然としました。しかし、その後、**澤田ひろかず**自民党品川総支部青年部長と共に地域の声がなるべく反映されるようなるべく反映されるようなルートを考え、区議会の意見として品川区にお願いをしてきました。今回の経緯がありました。

開催され3つの候補案のうち大井ルートが次にステップに進みました。詳細は裏面をご覧ください。昨年の3月に3つの候補案（大井、大崎、荏原）が提案されました。しかし、そのうち、大井の候補案は必ずしも歓迎の声が大きいものとはいえず、むしろ「バスが通らない地域よりも普段からバスが通っている地域を大井ルートにするならむしろないほうがいい」との意見もいたしました。私もこの案を見て、唚然としました。しかし、その後、**澤田ひろかず**自民党品川総支部青年部長と共に地域の声がなるべく反映されるようなるべく反映されるようなルートを考え、区議会の意見として品川区にお願いをしてきました。今回の経緯がありました。

